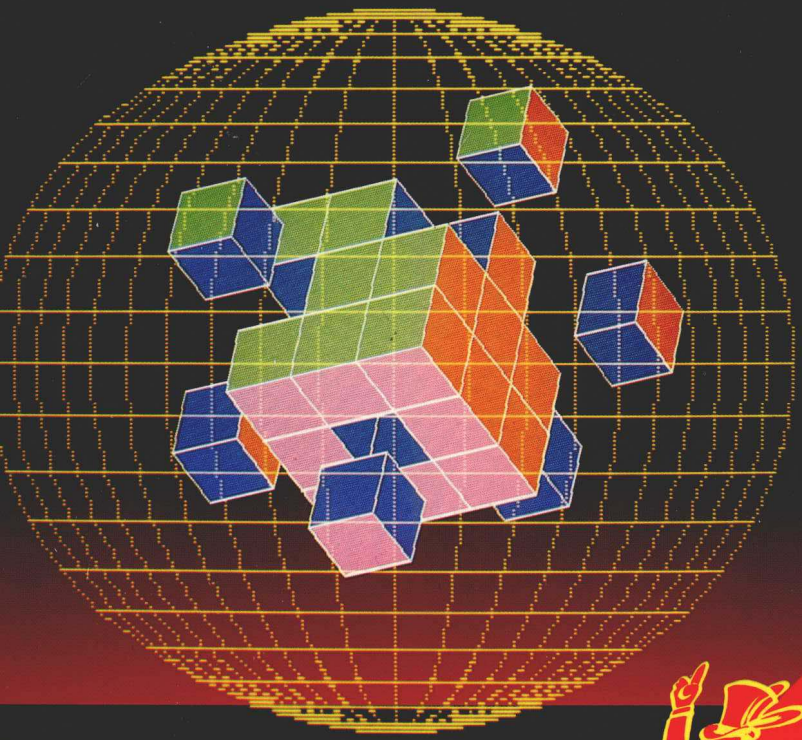
ビジネスパソコン雑学事典

ハンディタイプ

読んで、見て、引く、便利ガイド。

EPOC フォーラム 編



アーバン出版会

検印省略

—読んで・見て・引く便利ガイド—

ビジネスパソコン雑学事典

1984年 3 月25日　初版発行

定価1,500円

著　者　EPOCフォーラム
発行者　田　幸　正　彦
発行所　株式会社アーバン出版会
横浜市港北区綱島東 6 - 3 -14
郵便番号 223
電話　横浜　045(545)1332
印刷．製本　幸明社印刷㈱

© 1984 EPOCフォーラム
Printed in Japan
(本書掲載記事の無断転用を禁じます)
万一落丁、乱丁の場合はお取替えいたします

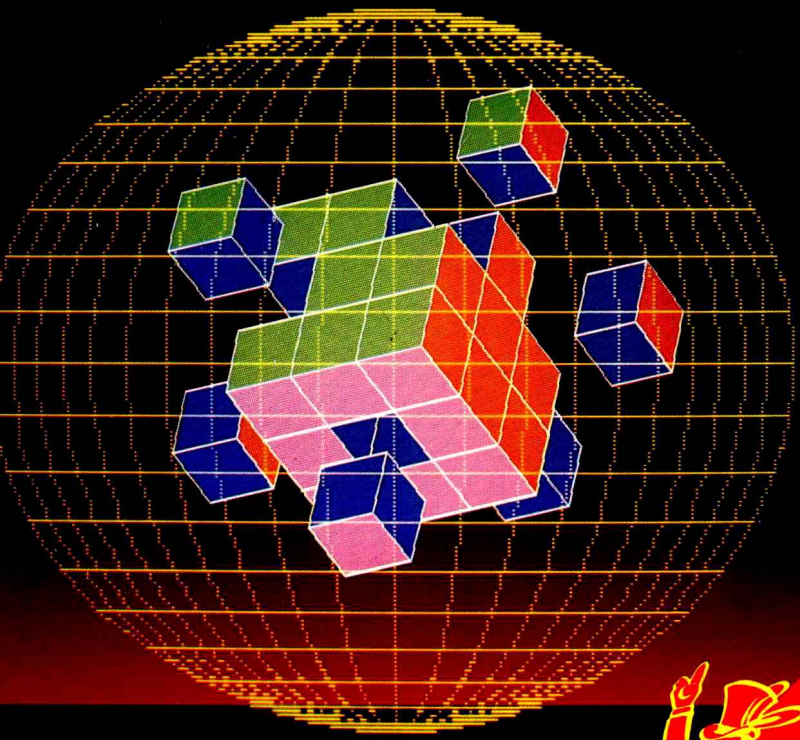
ISBN4-900363-03-0　C2055

ビジネスパソコン雑学事典

ハンディタイプ

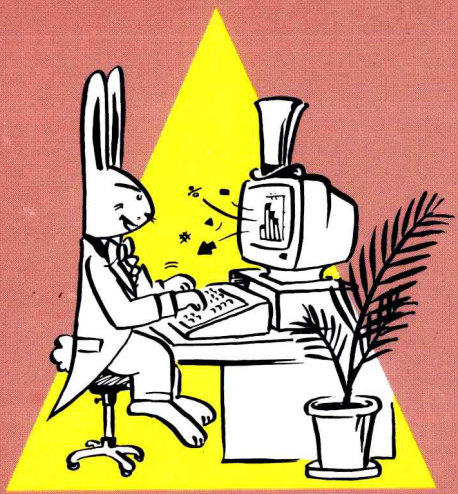
読んで、見て、引く、便利ガイド。

EPOCフォーラム 編



アーバン出版会

611937



ビジネスパソコン雑学事典

0202 ISBN4-900363-03-0 C-2055 ¥1500E
定価 1,500円

ビジネスパソコン雑学事典

ハンディタイプ

読んで、見て、引く、便利ガイド。

EPOC フォーラム 編

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.

まえがき

パソコンが，ゲーム用ホビー用に熱狂的にもてはやされた時代は，すでに過去のものとなりました。「一台数役」をキャッチフレーズに登場したビジネスパソコンが，今やOAに欠かせない主要なツールとして，人々のあいだに定着しています。16ビットの多機能ぶりは，どんな業務にも耐えうる質をもち，そのことは昨今の新製品ラッシュが明白に裏づけています。しかしながら，いざその方面の本を探すとなると，関係資料は，多少出回りはじめたものの，すべてを一冊に網羅した本は，まだ数少ない状況にあります。

そこで，初心者から専門家まで，明日からの業務にすぐに役立つ情報を満載し，ビジネスパソコンの全貌を紹介する本を企画しました。それが，本書「ビジネスパソコン雑学事典」です。

初心者の方には，読み物ふうに自然とパソコンの良さを理解し，活用の糸口をつかむきっかけになれば，と思います。すでにご使用の方や専門家の方々には，何か知りたいときや確認したいとき気軽に手にとって，辞書風の活用ができるよう工夫しました。

いつも机の上に置いて，パソコンビジネスの世界を広げる一冊としてご利用下さい。

なお本書では，代表的なビジネスパソコンであるEPOC(エポック)パソコンを用いた事例的説明を加えています。

EPOCパソコンは，

富士通株式会社	FACOM 9450-II
松下電器産業株式会社	Operate 7000
日本ハネウェル・インフォメーション・システムズ	DPSジュニア
パナファコム株式会社	PANAFACOM C－280

の商標で各社より販売されています。

昭和59年3月

EPOCフォーラム

目　　次

第1章　パソコンの話……13

1　パソコンにふれたこと、ありますか？
2　コンピュータの世界で一角を占めるパソコン
3　オフィスの花形だったオフコン
4　オフィスに、じわじわと浸透するミニコン群
5　パソコン・ザ・バラエティ
6　8ビットパソコンが果たした役割
7　16ビット多機能パソコンにご注目
8　姿をみせはじめたスーパーパソコン
　関連用語一覧

第2章　ハードウェア……23

1　五大機能を受けもつハードウェア
2　真空管からLSIへ
3　CPU－3つの働き
4　日頃、目にふれているのが周辺装置だ
5　キーボードでパソコンに話しかけよう
6　JISのキーボード
7　その他の代表的な入力装置
8　目で見てわかるディスプレイ
9　プリンタ——パソコンとのやりとりが形になる——
10　その他の代表的な出力装置
11　フロッピィディスクは情報の収納箱
12　フロッピィディスクの種類
13　ハードディスク——大規模システムの実現——
14　その他の代表的な外部記憶装置
15　インターフェースは、ハードとハードを結ぶ仲人
16　パソコンは、どんな場所にもマッチする
17　よりよく使うためのインテリア
18　勢ぞろい、パソコンのハードウェア
19　ハードウェア体系
　関連用語一覧

第3章　ソフトウェア……59

1　ソフトウェア
2　日本語処理でひろがったパソコンワールド
3　使える文字は、どれくらいあるのだろう
4　辞書は、日本語処理の充実に欠かせない
5　入力の決め手、カナ漢字変換
6　印字は、形も大きさも自由自在
7　ハードとソフトの接点、IPL
8　本日開診、ハードウェアクリニック
9　2進数ってなんだ？
10　ビットとバイト（bitとbyte）
11　「K byte」はケーバイト？キロバイト？
12　電源の投入と切断
13　電源の投入・切断に必要な各部の名称
14　ソフトウェアの特長
15　ソフトウェア構成
16　パソコン活用の黒子・オペレーティングシステム（OS）
17　CP／MはOSの旗がしら
18　流通OS、CP／M－86も自由につかえる
19　MS－DOSも見直されている
20　その他の代表的なOS
21　華麗なる独自OS
22　主記憶の管理
23　システムプログラムはパソコンを動かす歯車だ
24　システム修正は、SETUPで
25　システム運用の効率化をはかるコマンド
26　ファイル・オフィスから書類が消える
27　フロッピィディスクのラベル規約
28　ディスクファイルのボリューム構成
29　ファイルの構造をのぞいてみよう
30　索引順編成ファイル
31　緊急事態発生！でも、リカバーは万全だ
32　ソフトウェアパッケージとは？
33　ソフトウェアパッケージの種類と特長
34　ソフトウェアパッケージはなぜ必要か
35　ソフトウェアパッケージの流通
36　選択と活用、6つのチェックポイント
関連用語一覧

第4章　プログラム言語……113

1　言語プロセッサ—人とパソコンの通訳—
2　多彩なラインアップ・プログラム言語
3　アセンブラ言語を紹介しよう
4　システム開発から運用まで—プログラムという名の家づくり—
5　プログラム作成におけるシステム設計
6　プログラムの作成—知っておきたい9つの手順—
7　プログラミング　そのヒントとテクニック
8　フローチャート—手順の流れが一目でわかる—
9　忘れてはならないドキュメンテーション
関連用語一覧

第5章　BASIC……131

1　BASICとは
2　BASIC—その誕生—
3　日本語BASIC
4　BASICの処理概要はこうなっている
5　充実した日本語BASICの基本機能
6　パソコングラフィックにみるBASIC
7　グラフィック処理
8　グラフィック処理のプログラム
9　各種ライブラリ—BASICをより使いやすくする—
10　関数にもいろいろある
11　BASICで使うシステム環境の整備
12　BASICによるシリアルインターフェースサポート
13　シリアルインターフェースの種類
14　RS－232－Cを用いたプリンタの接続事例
15　BASICのGPIBサポート
16　プログラム例
17　BASICのデジタル入出力アダプタサポート
18　プログラム例—INTERFACEを出力する—
関連用語一覧

第6章 簡易ソフト……159

1 簡易ソフトの背景
2 なぜ簡易ソフトなのか?
3 簡易ソフトの特長
4 簡易ソフトの種類
5 簡易ソフトの役割
6 表計算型簡易ソフト—作表・計算に最適—
7 表計算型簡易ソフトの多彩な機能
8 活用パターンを見てみよう
9 情報検索型簡易ソフト—必要な情報がすぐひき出せる—
10 その機能と特徴
11 検索例—顧客リスト
12 活用パターン
13 グラフ作成型簡易ソフト—ひと目でわかるグラフでわかる—
14 グラフパターン
15 グラフ作成機能
16 グラフの活用法
17 システム開発型簡易ソフト
18 どこが違う?①事務処理感覚で高度な処理が実現
19 どこが違う?②構想は一挙にパソコン化
20 活用具体例〈売上げ管理業務〉その概要
21 伝票定義処理 ①入力画面作成
22 ②入力画面の処理定義
23 日次処理の作成 ①在庫数の更新処理
24 ②仕分表の作成
25 ③商品売上げ日報の作成
26 自動定義表の作成
27 メニュー画面からの実行
28 過去の資産を上手にいかす
関連用語一覧

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.

第7章　ワードプロセッサ……203

1　ワードプロセッサとは
2　気軽に使えるパソコンワープロ
3　オフィスで活躍するパソコンワープロ
4　ワープロ実践講座——実際に使ってみよう——
　①用紙の大きさを決める
　②いざ、入力。カナ漢字変換
　③ローマ字漢字変換でスピードアップ
　④校正も簡単だ
　⑤編集機能できれいな仕上げ
　⑥何かと便利な保存機能
　⑦いよいよ印刷、文書が完成する
5　文書は企業の顔である
6　ビジネス文書はこう書く
　関連用語一覧

第8章　通信・ネットワーク……223

1　データ通信とは
2　データ伝送を分類してみよう
3　利用できる5種類の通信回線
4　伝送制御4つの手順
5　パソコンにおけるオンラインソフトウェア
6　TSSターミナルパッケージ
7　端末エミュレータ
8　リモートジョブエントリ
9　BASICプログラムでのインテリジェントターミナル化
10　OAのニューウェーブ、LAN(ローカルエリアネットワーク)
11　LANを分類してみよう
12　UPLINKにみるLAN
13　大規模な光データハイウェイシステム
　関連用語一覧

第9章 販売サポート……247

1 メーカーがくりひろげるパソコンデードヒート
2 ディーラー、販売代理店の営業戦線異常あり
3 各社で盛んな流通促進
4 華やかにあふれ出たパソコンのコマーシャル
5 ショウルームをのぞいてみよう
6 SEレスとは言い切れない
7 活気をみせるセミナー
8 カタログを活用しない手はない。
9 本格的な使いこなしにマニュアルは欠かせない
10 使いやすいマニュアルの選び方
11 まさかに備える保守体制
関連用語一覧

第10章 導入・活用……261

1 OAに果たすパソコンの役割
2 パソコン導入の重要性
3 全社的な導入のポイント
4 各セクションにおける導入ポイント
5 導入の前に、受け入れ体制を整えよう
6 企業内教育は6ステップで効果的に
7 社内の流通促進が実現する輝かしい成果
8 FA・LA分野でも活躍しているパソコン
9 小売店でもどんどんパソコンを導入している
10 導入時の情報収集
11 ショウほど役立つものはない
12 導入する前に、これだけは準備しよう
13 ハードウェア選び 忘れずに!7つのチェックポイント
14 ソフトウェア選び もういちど!5つのチェックポイント
15 運用は効果的に、かつ効率的に
関連用語一覧

第11章 便利情報……279

1 関係団体一覧
2 JIS規格一覧表
3 ショウ一覧
4 パソコン市場の話
関連用語一覧

第12章 EPOCパソコン便利ガイド……291

1 動かしてみよう(起動操作)
①簡単な起動操作
②システムの状態表示形式
③キーボードの種類
④各キーの働き
⑤ファイル種別
2 日本語で操作してみよう（日本語入力）
①カナ漢字変換で使用する特殊なキー
②ローマ字のつづりと入力規則
③部首一覧
④JIS非漢字及びJIS第1水準漢字表
⑤JIS第2水準漢字表
⑥外字処理
3 プログラムの実行中にシステムと会話するときは？
4 コマンド形式でシステムの運用をたすける（CLIコマンド）
①記述形式
②コマンド一覧
5 よく使うコマンドは会話型で
6 よりよくシステムを働かせるお手伝い(ユティリティコマンド)
7 やさしい言語をよりやさしく（簡易ソフト）
①EPOCALC－J
②EPOBIND－J
③EPOACE
④EPOGRAPH－J
⑤EPOWORD－J
8 BASICで困ったら（BASIC）
①使える文字
②文の一覧
③予約語一覧
④コマンド一覧
⑤数値組込み関数
⑥文字列組込み関数
⑦2進数値組込み関数
9 コード表一覧
①キーボードコード一覧
②ディスプレイ表示文字コード一覧
③グラフィック画面コード一覧
④簡易グラフコード一覧
⑤プリンタコード一覧
⑥XYプロッタコード一覧

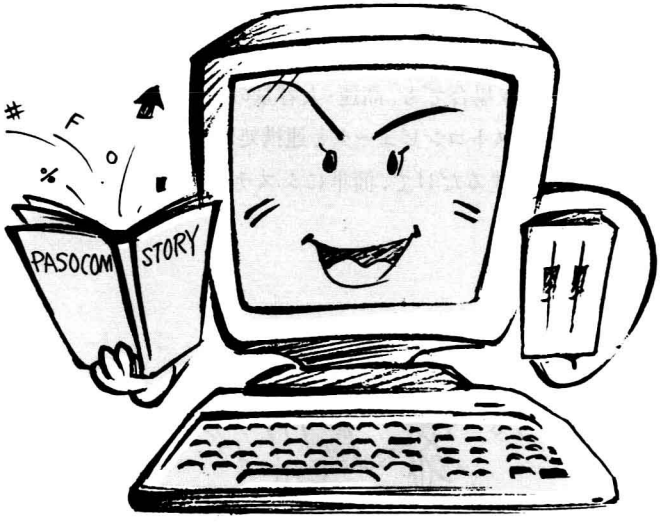
CHAPTER-1

第1章

パソコンの話

プロローグ

パソコンとは，パーソナルコンピュータの略称である。ここ数年，人々の話題にのぼることが多くなったが，いざ実際にどんなものかと聞かれると，明確に説明できる人は少ない。本章では，16ビットパソコンを中心に，パソコンの位置づけをおこなっていく。



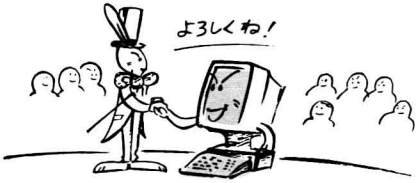
パソコンにふれたこと、ありますか？

わずか4～5年前までは，コンピュータが素晴らしい能力を持っていることは知りながらも，一般の人には，なじみにくかった．

ところが，ハードウェア，ソフトウェアの急速な技術革新が生み出したパーソナルコンピュータ(パソコン)の登場によって，状況は一変した．仕事や教育，趣味の世界，と今やすっかり我々の生活にとけこみ，大活躍をしているのである．16ビットパソコンの登場以来，ビジネスの場でも欠かせない道具となってきた．

パソコンの良さは，何といっても身近な場所において，いつでも必要な時に自分で操作して，必要な処理ができることにある．

ユーザーの立場に立った使いやすさも追求されてきた．例えば日本語での会話処理によって，画面に示されたコマンドに従って，キーボードから必要な情報を入力するだけで，業務のパソコン化が可能になった．機能的にも，いっそう充実してきた．フロッピィディスクを交換してシステムプログラムを入れるだけで，初心者から専門家まで幅広く満足させるソフトウェアが整備されてきている．大容量のデータを取り扱う場合でも，高速・大容量のマイクロディスクが整備されている．ホストコンピュータと連携処理をおこなう場合も，ソフトウェアを交換するだけで，簡単にシステムが拡張できる．



コンピュータの世界で一角を占めるパソコン

コンピュータの種類はたくさんある．規模によってスーパーコンピュータ，汎用コンピュータ，オフィスコンピュータ，ミニコンピュータ，パーソナルコンピュータと，さまざまである．

第5世代コンピュータという，人間の行動形態に近づいたものも，通産省の肝入りで研究されている．

一方パソコンは，小さくともハードウェア構成，ソフトウェア構成など，規模は異なるが他の大型コンピュータに遜色はない．コンピュータの入門機としても，コストパフォーマンスからみても，実務などへの活用をみても，今や小さな巨人といった感じである．

パソコンは各メーカーで呼び方もさまざまで，オフコンとの境界も混然としてきたが使う側にしてみれば，オフコンもパソコンも，16ビットも8ビットも関係ない．自分の目的の業務が実現できればそれでよい．ひと昔前の大型コンピュータなみの処理能力を持ち，システムとしての発展性もある．しかも100万円前後といった低価格で導入できる．

ミニコンやオフコンで蓄積したノウハウを持ち，将来の技術動向を考慮したメーカーの商品なら安心して使用できる．

いま，まさにパソコンは，実務の中で使えるツールとしても，その世界を大きく拡げている，といえる．

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.